

ふらせん

ボランティアの

町づくりを 目指して！！

今年度も大変多くのボランティアの方々の活躍により、市内でのいろいろな行事やイベントが順調に行われました。改めまして、当センターを通じたみなさまの参加、協力に心から感謝申し上げます。

活躍いただいた一部ではありますが、平成 24 年度のボランティア活動についてまとめて報告させていただきます。今後もボランティアの輪が一層広がるよう取り組んでいきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。

なお、参加・活動されている方々からの体験談などを頂いていますので紹介させていただきます。



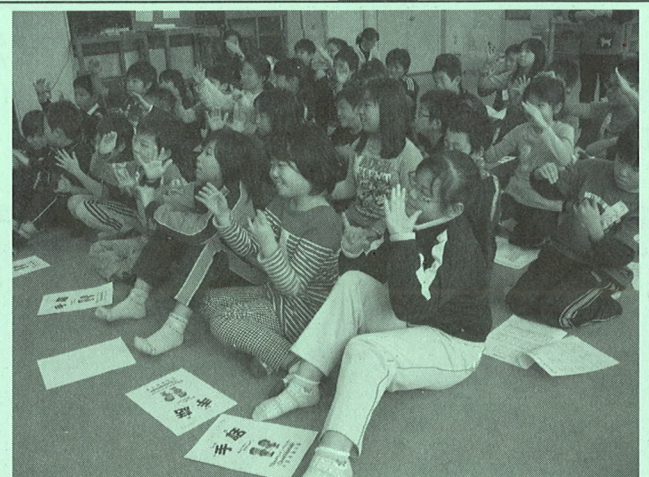
◆三笠小学校 福祉についての学習（点字）



◆三笠中学校 福祉交流学習（車椅子）



◆三楽荘・ことぶき荘夏まつり介助ボランティア



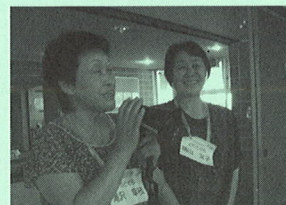
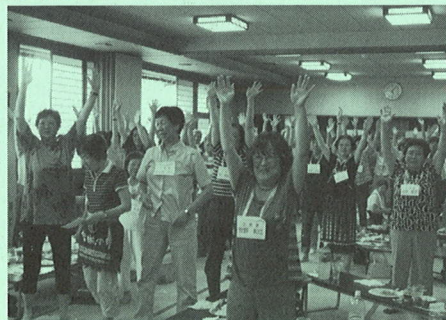
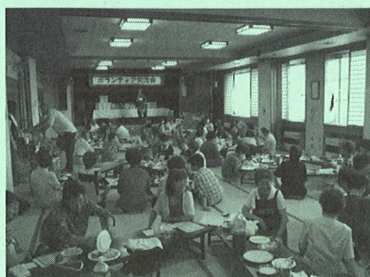
◆三笠小学校 福祉についての学習（手話）

＜平成 24 年度活動報告＞

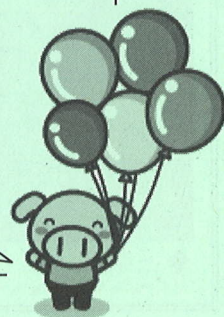
月 日	活 動 内 容	ボランティア 参加・協力数
4月 1 日～	ふれあい喫茶ボランティア(翌年 3 月 31 日まで)	—
5 月 9 日	ふれあい健康センターボランティア会議	—
5 月 20 日	みかさ梅まつり看護ボランティア	2 名
6 月 19 日	からだに優しい料理教室調理補助ボランティア	4 名
7 月 2 日	ボランティア連絡協議会総会	—
7 月 6 日	第 35 回三笠市福祉スポーツ大会ボランティア	34 名
8 月 7 日	三楽荘・ことぶき荘「夏まつり、花火大会」ボランティア	39 名
8 月 20・21 日	福祉の店販売ボランティア	2 名
9 月 5 日	三楽荘利用者いちきしり神社祭典見学 介助ボランティア	6 名
9 月 5 日	ボランティア交流会	72 名
9 月 15・16 日	ボランティア愛ランド北海道 2012in くしろ	4 名
10 月 4 日	三笠中学校 福祉交流学習 講師ボランティア(車椅子)	4 名
10 月 14 日	みかさ桂沢紅葉まつり看護ボランティア	2 名
10 月 16 日	在宅重度障害者研修介助ボランティア	1 名
10 月 22・23 日	ボランティアスクール参加	22 名
10 月 25 日	三笠中学校 手話体験学習(1・2 年生)講師ボランティア	4 名
11 月 9 日	三笠小学校 福祉についての学習 講師ボランティア(手話)	4 名
11 月 26 日	三笠小学校 福祉についての学習 講師ボランティア(点字・アイマスク)	4 名
11 月 28 日	三笠小学校 福祉についての学習 講師ボランティア(車椅子)	4 名
12 月 18 日	からだに優しい料理教室調理補助ボランティア	4 名
1 月 27 日	三笠中学校バスケットボール部員除雪ボランティア	14 名
1 月 29・30 日	天理教ひのきしん隊除雪ボランティア	19 名
2 月 10 日	シービーツアーズ除雪ボランティア	61 名
2 月 10 日	三笠中学校バスケットボール部員除雪ボランティア	16 名
2 月 16 日	三笠高校地域連携部除雪ボランティア	7 名
2 月 16 日	ボランティアリーダー学習会(札幌市)参加	2 名
2 月 24 日	三笠中学校バスケットボール部員除雪ボランティア	26 名
2 月 28 日	空知地区ボランティア活動推進セミナー参加	8 名
3 月 23 日	空知管内検査技師関係者手話講習会 in 滝川 講師ボランティア	4 名

《ボランティア交流会 開催》

ボランティア登録いただいている方々を一堂に会し、お互いの交流を図りながら、横のつながりを広げようと年に一度「交流会」を開催しています。今回で 3 回目となり、当日は総勢 72 名の方々が参加され、お互いの情報交換をしながら楽しく親睦を深めることができました。



←↑自己PRや
体操してマス





ボランティアスクール開催しました



今回のボランティアスクールは 10月22・23日の二日間で行われました。一日目は「手話」についてと「認知症とのかかわり方」について講演を行いました。二日目には3年前から運動に参加しているエコキャップの収集所（チャレンジ21北海道）を見学しました。参加していただいた皆様には、日頃のボランティア活動にも活かすことができる研修となったことと思います。

《ボランティアスクールに参加して》

三寿会 佐々木容子

手話体験は過去のボランティアスクールで何度か体験しておりますが、その場限りの体験だけで終わっていました。このたび受講することとなり、以前の参考パンフレットを見直しましたが、記憶に残っている事もほとんどなく初心にかえり参加しました。これ迄は、記憶力低下の私に手話を覚えるのは、絶対無理と思っていました。

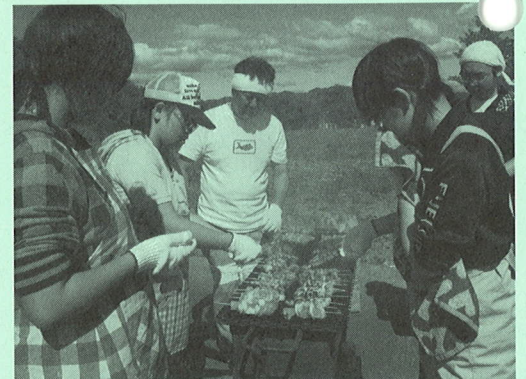
講師のお話で、話す意志さえあればいろいろな方法があり、心を開いて話しかけることの大切さを教わりました。方法として「手話」「筆記法」「口話」とあり、私にも出来るかも知れないと感じたのが「口話」でした。口の動きを読み取る方法で、ジェスチャーを交えながら大きめに口を開け、ゆっくり話す方法でした。

私がおの様に感じたその後のメニューの中に、ジェスチャーの大切さを知る方法がゲーム感覚で組み入れられ、参加者全員で笑い声も聞かれる程楽しく行え、最後に「四季の唄」を全員手話で唄い終了となりました。ありがとうございました。心を開き話しかける勇気につながると良いのですが！



◆ボランティアスクール

←エコキャップについての研修場面



◆三楽荘・ことぶき荘焼き方ボランティア

《除雪ボランティアをやってみて》

三笠高校 地域連携部部长 目黒有希乃

三笠高校地域連携部には野菜班、交流班、蜂蜜班の3つの班があります。その交流班を作るときに活動として決めていた除雪ボランティアができて、本当に良かったと思います。

私たちが住むこの三笠市は、雪が多くて若い人でも嫌になるような積雪量です。少子高齢化の中で非常に重い負担であると、このボランティアをすることで実感することができました。

除雪をさせていただいたお宅の方は、この春から老人ホームに入ると伺いました。少しさびしそうでしたが、「来年からは雪かきが無いんだ」と笑って話してくださいました。今の三笠ではこのような事例は少ないと思います。私はそんな人達が少しでも楽になるよう、少しずつではありますが交流ボランティアとして助けたいと思っています。

来年度こそはもっと多くのお宅を訪問したいですし、多くの人と交流したいです。また、今回お世話になった方に会いに老人ホームまで出向きたいと思っています。今回の貴重な体験を糧に、もっと地域連携部交流班の活動を活発化させていきたいです。

《除雪をお手伝いして》

三笠高校 地域連携部交流班長 清水晴加

私たち地域連携部交流班は、2月16日に除雪ボランティアでSさんのお宅へ伺いました。Sさんは一人で住まわれているようで、除雪をする前に地面の雪と屋根の雪がつながっているのを見て、とてもびっくりしました。

私の地元でも雪は降りますが、こんなに多く雪が積もることはありません。ご高齢のSさんが一人で、この量の雪を除雪するのはとても大変だと感じました。三笠市には高齢の方が多いと聞いていますが、除雪をしなければいけないというのはきつい仕事だと思います。

今年度は1回しかできませんでしたが、来年度は沢山の方の除雪をお手伝いできたらいいなと思います。機会があればお世話になることもあると思いますが、どうぞよろしくお願ひします。

除雪ボランティア
ありがとうございます





◆三笠小学校 福祉についての学習（車椅子）



◆三笠小学校 福祉についての学習（アイマスク）



◆三楽荘いちきしり神社祭見学介助ボランティア



◆初級手話講習会

◆エコキャップ運動の取り組みについて

日頃よりエコキャップ運動にご協力いただきまして、ありがとうございます。これまでの収集状況をお知らせします。また、キャップの送り先は変わりませんが、益金の活用として道内の難病支援活動への寄付になりました。今後も市内の運動を継続していきますので、収集ボランティア活動として、引き続きご協力お願い致します。



◎収集個数・・・約 402,200 個（2012 年 11 月 18 日現在）

◎収集場所・・・老人福祉センター、社会福祉協議会、ふれあい健康センター

＜お願い＞ペットボトル飲料のキャップを対象としています。出来るだけ汚れを落として、他のものと混ざらないようお願い致します。

◆25 年度ボランティア活動保険受付中

新年度の活動に備え、3 月中の手続きをおすすめします。
詳しくはお問い合わせください。

三笠市ボランティアセンター

住所 三笠市若松町 10 番地（社会福祉協議会内）

連絡先 01267-2-3151（FAX 01267-3-1515）

